

労働災害防止のための安全管理活動の好事例の提供のお願い

1. 趣旨

労働災害防止のための安全管理活動を進めるにあたっては、既存の管理活動を確実に徹底していくことは大切なことですが、継続には意識の低下・抜け落ちなどのデメリットも併存しており、さらにその時々の情勢等を踏まえた管理の変化も必要であるため、常に最新であることや効果的な管理手法も考えながら管理活動を進めることが大切です。

この新たな管理手法を考える場合、変化のない環境・体制・経験が多く伴いがちな自社内から新たに飛躍的な発見を探ることは容易ではなく、外部の事例であれば新鮮に感じることや意外な気づきとして得やすいという期待が大いにあります。

さて、当署管内には、業種・規模など多彩な事業場が多数あり、変化ある新たな気づきのモトは多く潜在しています。これまで一昨年度と昨年度の2回の取組みを行い、多数の事例からなる事例集を作成しましたが、各事業場で事例集を閲覧の上展開可能な事例を探し出すためにはさらに多くの好事例が集積していることが望まれますので、今回はこれまでに引き続き第3回目として昨年度以上の提供を期待して取組むこととしました。

災害防止活動に日頃から積極的に取組まれている皆様（各社）に、好事例の提供をお願いし、これを管内の事業場に水平展開できればと考えていますので、積極的なご協力をお願いいたします。

2. 募集期間

令和7年5月1日～7月31日

3. 募集内容

- (1) 総括的な安全衛生管理の方法
- (2) 業種特有の危険への対策
- (3) 転倒災害防止
- (4) 高年齢労働者の労働災害防止への配慮
- (5) 効果的な安全教育のやり方
- (6) ナッジを活用した取組み
- (7) 「指差呼称」や「一人KY」などの注意行動への取組み
- (8) 安全意識高揚を図る取組み
- (9) その他（自由）

4. 活用方法等

- (1) 好事例集としてとりまとめる。
- (2) 好事例集は、
 - ① 岩手労働局ホームページに掲載
 - ② 当署からの広報資料に掲載
 - ③ 当署が行う各種指導時に参考資料として配布するにより広く管内に周知し、管内事業場の安全管理水準の高揚に資する。
- (3) とくに優秀な事例は表彰する。



一関監督署からのお知らせ

検索

QR の場所には、

- 報告用の電子データ用紙
- 過去の事例集（第一集、第二集）

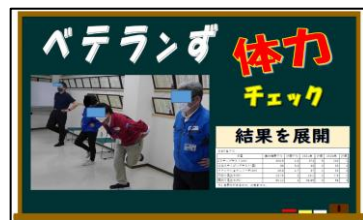
が掲載されています。

提供していただきたい事例の例

事例1 厚生労働省『見える』安全活動コンクール 優良な事例
～転倒災害及び腰痛を防ぐための見える化～



事例2 厚生労働省『見える』安全活動コンクール 優良な事例
～高年齢労働者の特性等に配慮した労働災害防止の見える化～



事例3 厚生労働省『見える』安全活動コンクール 優良な事例
～転倒災害及び腰痛を防ぐための見える化～



事例4 厚生労働省『見える』安全活動コンクール 応募事例
～その他～



これら以外にも、安全管理体制の構築に関すること、リスクアセスメントの実施と活用に関すること、安全教育の実施方法、機械設備の管理方法、作業手順書の運用に関することなど、総括的な安全管理活動などについてぜひ事例をお願いします。

こちらの事例は左記の事例集のものと別のもので

労働災害防止のための安全管理活動の好事例の提供のお願い

基本情報	①事業場名 (担当者職氏名)	②事業場名公表の可否 (監督署で作成する事例集などの広報資料への掲載の可否です) ☐ 可 ☐ 否
	③業種 (書き方: ○○製造業 など)	④事業場の規模(労働者数) ☐ 1～9人 ☐ 10～49人 ☐ 50～100人 ☐ 100～299人 ☐ 300人以上

事例1

⑤種類 (該当するものに☑をつけてください)		
	【業種共通で労働災害が多いものへの対策】	【その他】
☐ 総合的な安全管理の方法 例. 安全管理体制の構築に関する事、リスクアセスメントの実施と活用に関する事、安全教育の実施方法、機械設備の管理方法、作業手順書の運用に関する事、巡視やパトロールに関する事 など ☐ 業種特有の危険への対策 例. 製造業は機械設備へのはさまれ・巻き込まれ、建設業では墜落、社会福祉施設では転倒と腰痛 など	☐ 転倒災害防止 ☐ 高年齢労働者の労働災害防止への配慮 ☐ 効果的な安全教育のやり方 ※ 近年は転倒と高年齢労働者の両対策として体づくりが求められていますので、この内容への事例提供も積極的をお願いします。	☐ ナッジ※ ¹ を活用した取組み ☐ 「指差呼称」や「一人KY」などの注意行動への取組み ☐ 安全意識の高揚を図る取組み ☐ その他(自由)
⑥取組内容 (写真があれば掲載もお願いします。)		
⑦その他、取組み始めたきっかけや費用の目安なども可能であれば教えてください。		

[参考(※¹)] ナッジ…行動科学の知見から、望ましい行動をとれるよう人を後押しするアプローチのこと。

[報告にあたってのお願い]

- 1 安全管理者等を中心に提供資料の作成をしていただき、各社1事例以上の好事例の提供をお願いします。(可能であれば関連事業場にも呼び掛けをお願いします。)
- 2 テーマには労働災害が多い内容に対するものとして、「転倒災害防止」「高年齢労働者の労働災害防止への配慮」「効果的な安全教育のやり方」を設定していますが、これらのこと以外であっても構いません。
- 3 報告にあたりましては、
 - ① 様式例を同封していますが、任意様式で提出いただいても構いません。
 - ② できるだけ写真付きでの報告をお願いします。事例集閲覧時に目にとまりやすくなります。
 - ③ PDFではなく、word・excel・PowerPointのいずれかでの報告をお願いします。事例集作成作業が容易になり助かります。
 - ④ 作成する事例集では一事例につきA4の半分程度での紹介(A41ページに2事例掲載)を基本として想定しています。
- 4 提供事例は制限しませんので、可能であれば多数の提供をお願いします。

エル

ご提出先 : メール ichinoseki-kantokusho@mhlw.go.jp

(担当 一関労働基準監督署 地方産業安全専門官 鈴木)